



# 広島高速道路公社

Hiroshima Expressway Public Corporation



平成30年1月



## 1. 概要

### (1) 広島高速道路公社について

- ・当公社は、地方道路公社法(昭和45年法律第82号)に基づき広島県、広島市により設立された特別法人です。(平成9年6月3日設立)
- ・当公社は、広島都市圏の交通体系の根幹となるネットワークを形成する指定都市高速道路の新設・改築・維持管理を行っています。

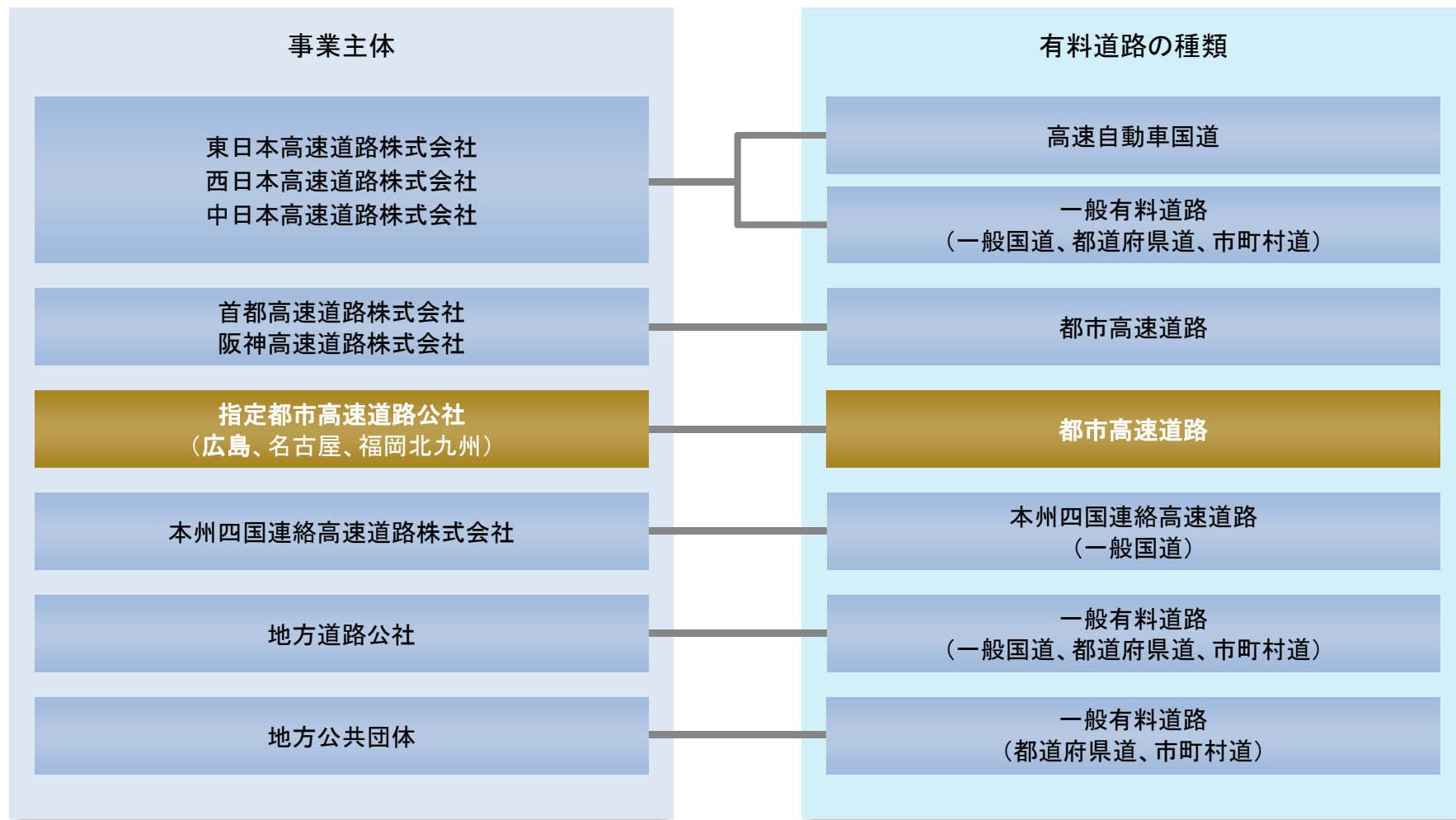
名称	広島高速道路公社(Hiroshima expressway public corporation)
代表者	理事長 石岡 輝久
役職員数	69人(平成29年4月1日現在)
本社所在地	広島県広島市東区温品一丁目8番23号
基本金	80,430百万円(平成28年度末現在)
設立団体	広島県、広島市が各50%出資
根拠法	地方道路公社法
設立年月日	平成9年(1997年)6月3日



# 1. 概要

## (2) 事業主体と有料道路の種類

### 広島高速道路公社・広島高速道路の位置づけ





# 1. 概要

## (3)広島高速道路ネットワーク

凡 例	基本計画路線	
	整備計画路線	
	供用区間	
	事業中区間	
	公共事業整備区間	

料金(上限)	
普通車	720円
軽自動車	570円
大型車	1,180円
特大車	2,010円



廿日市  
JCT



(広島湾)



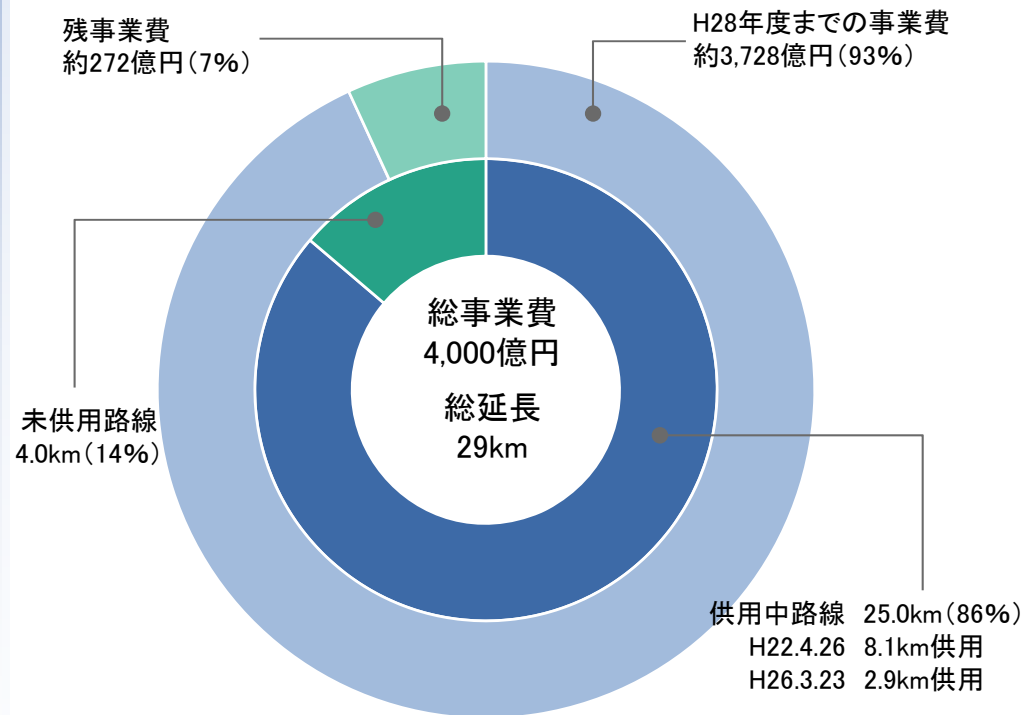
# 1. 概要

## (4)整備計画

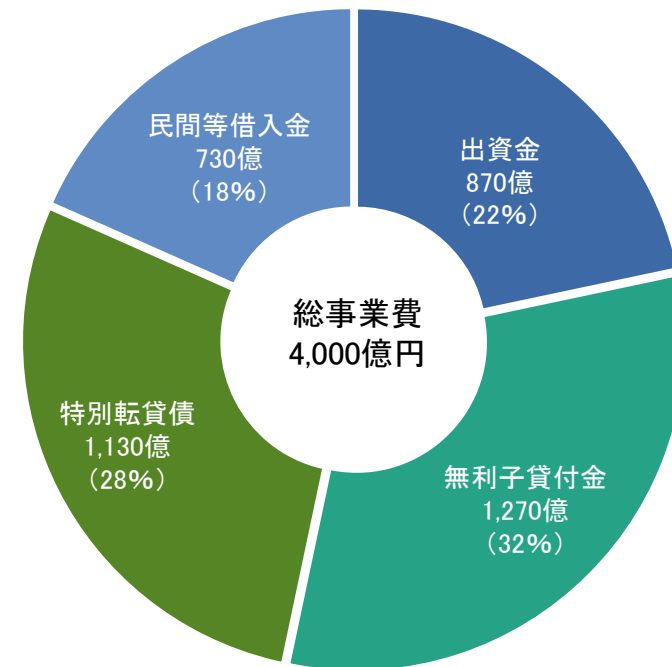
### 現行整備計画(平成28年12月国土交通大臣許可)について

- 総延長29kmを総事業費4,000億円で平成32年度末までに建設する計画です。
- 平成9年度より整備を開始し、平成28年度末までに執行した事業費は約3,728億円(93%)です。
- 現在建設中の高速5号線も着実に推進を図ります。

### 事業の進捗



### 資金計画





# 1. 概要

## (5)高速道路建設事業の状況

### 平成29年度建設事業の状況

#### ■ 広島高速5号線

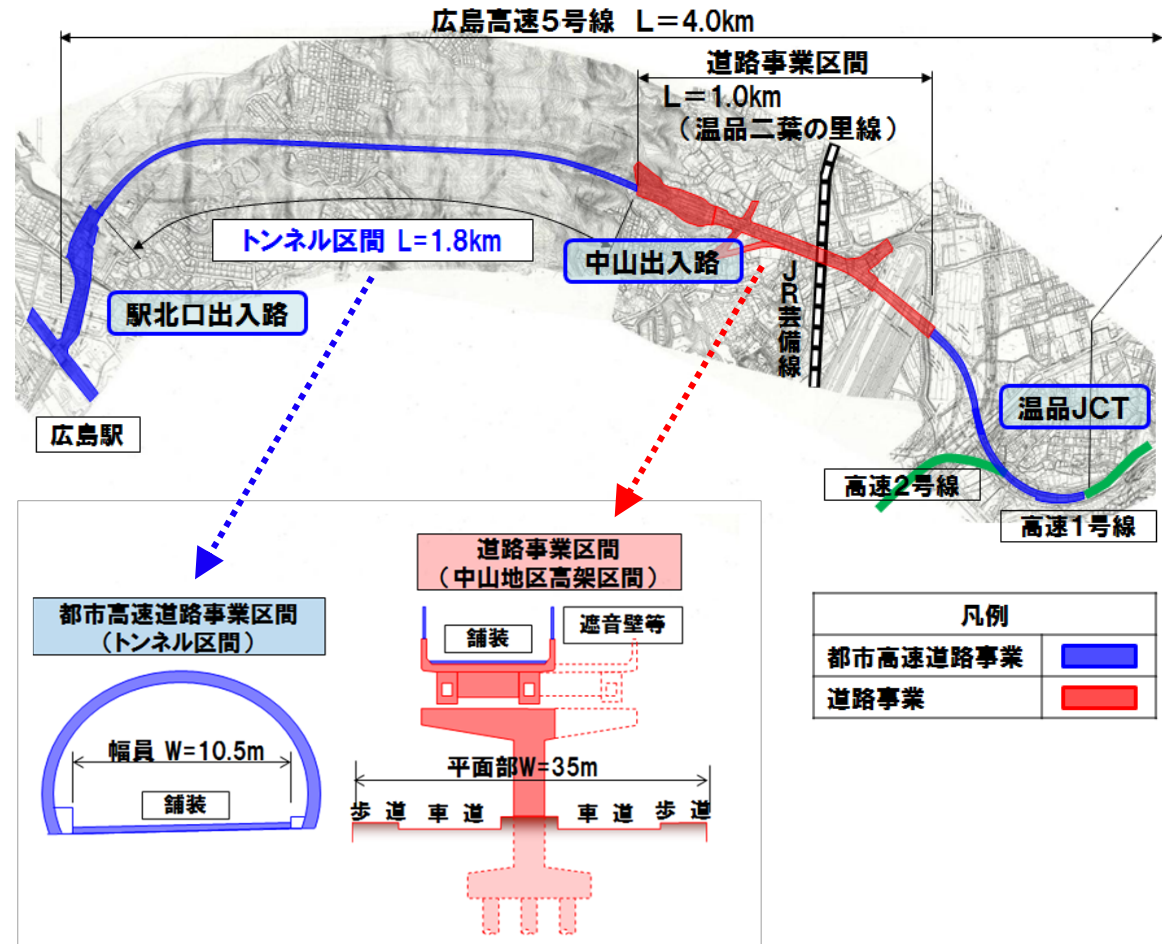
事業費83億円をもって、トンネル工事等を実施します。



二葉の里地区(広島駅北口周辺)



中山地区(中山出入路周辺)





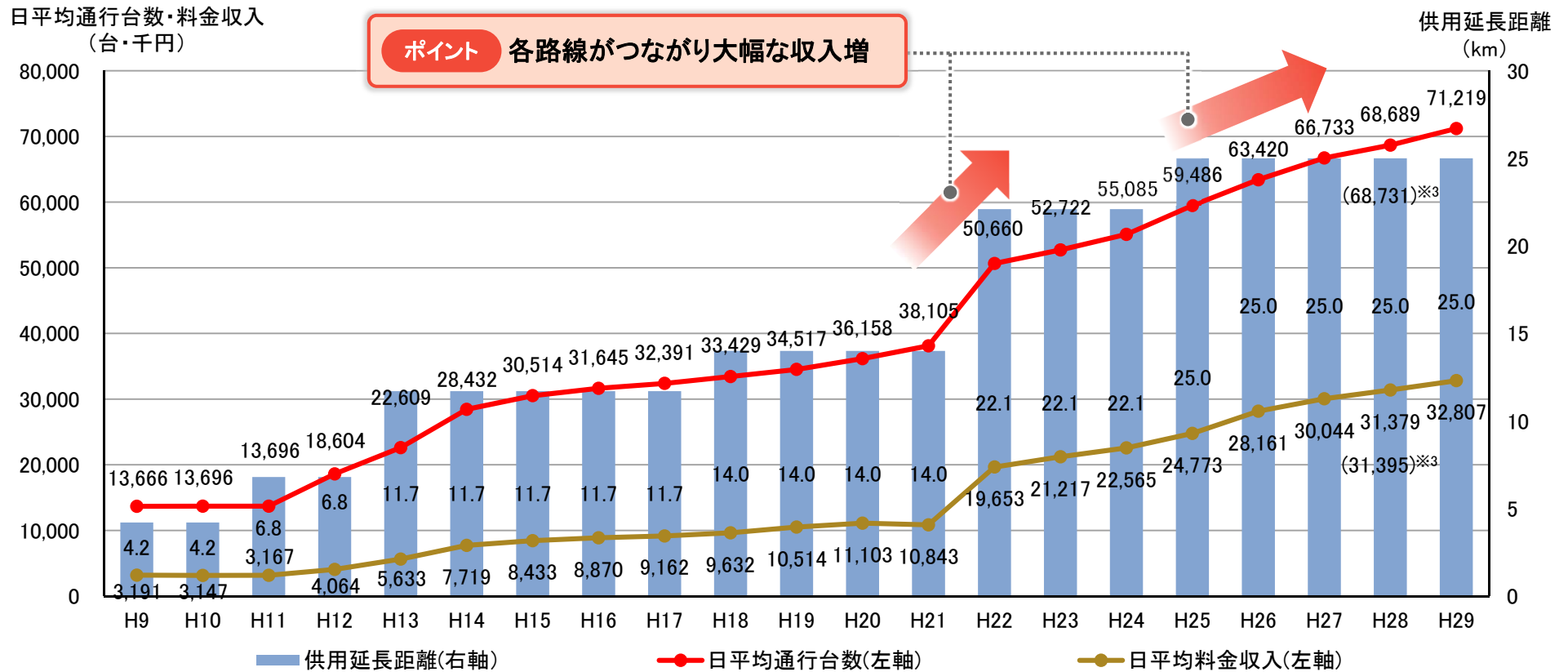
# 1. 概要

## (6) 通行台数・料金収入・供用延長の推移

平成29年度(4月～9月)

日平均通行台数 71,219台(3.6%増<sup>※1</sup>)、日平均料金収入 32,807千円(4.5%増<sup>※1</sup>)

■ 平成22年4月に広島高速2号線及び3号線Ⅱ期、平成26年3月に広島高速3号線Ⅲ期と、新規路線の供用開始後、通行台数・料金収入ともに増加。



※1 前年度同期の日平均と比較した場合  
 ※2 H29は4月～9月の実績  
 ※3 グラフ中( )はH28(4月～9月)の実績



## 2. 財務状況

### (1) 会計処理の特徴

#### 原則

- 当会社では、財政状態や経営成績を明らかにするため、企業会計原則に準じた会計処理（発生主義・複式簿記）を行っています。

#### 特徴

- 広島高速道路の整備については、出資金・借入金で建設を行い、お客様から頂いた料金収入で借入金等を一定の期間内に返済していく、有料道路制度を活用しています。
- 有料道路制度においては、企業会計において一般的に採用されている減価償却費を計上する方式ではなく、将来の無料開放に備えるため、料金収入から管理費、利息等の費用を差し引いた額を償還準備金として積み立てる会計処理を採用することとされています。
- これにより、貸借対照表上で、資産の部に計上される「道路資産」と負債の部に計上される「償還準備金」とを対比することで、借入金の償還状況がわかりやすい仕組みになっています。





## 2. 財務状況 (2)償還準備金積立方式の仕組み

公社の貸借対照表と損益計算書にみる償還準備金積立方式の仕組み





## 2. 財務状況

### (3)平成28事業年度損益計算書の概要

(百万円)

費用の部				
科目	金額			増減率 (%)
	平成28 事業年度	平成27 事業年度	差額	
事業資産管理費	3,231	3,089	142	4.6
一般管理費	403	405	△2	△0.5
業務外費用	1,900	2,007	△107	△5.3
小計	5,535	5,501	34	0.6
引当金等繰入	6,147	5,612	535	9.5
償還準備金繰入	5,983	5,566	417	7.5
償還準備積立金繰入	164	46	118	256.5
合計	11,683	11,113	570	5.1

収益の部				
科目	金額			増減率 (%)
	平成28 事業年度	平成27 事業年度	差額	
業務収入	11,517	11,063	454	4.1
道路料金収入	11,412	10,954	458	4.2
ETCマイレージ還元負担金	41	42	△1	△2.4
業務雑収入	63	67	△4	△6.0
業務外収入	166	50	116	232.0
合計	11,683	11,113	570	5.1

- ※ 収益及び費用から受託業務費を除いています。
- ※ 係数毎に端数処理しているため、計において合致しないことがあります。
- ※ 増減率は端数処理後の値で算出しています。



## 2. 財務状況

## (4)平成28事業年度貸借対照表の概要①

(百万円)

勘定科目	資産			増減率 (%)
	金額			
	平成28 事業年度	平成27 事業年度	差額	
流動資産	6,251	5,403	848	15.7
現金・預金外	6,251	5,403	848	15.7
固定資産	373,258	369,456	3,802	1.0
事業資産	304,279	304,279	0	0.0
道路建設仮勘定	67,904	63,966	3,938	6.2
有形固定資産外	1,074	1,211	△137	△11.3
繰延資産	217	213	4	1.9
借入金取扱諸費外	217	213	4	1.9
資産合計	379,726	375,072	4,654	1.2

勘定科目	負債及び資本			増減率 (%)
	金額			
	平成28 事業年度	平成27 事業年度	差額	
流動負債	26,597	18,324	8,273	45.1
短期借入金外	26,597	18,324	8,273	45.1
固定負債	217,398	228,139	△10,741	△4.7
広島高速道路債券	96,000	94,998	1,002	1.1
地方公共団体借入金	55,603	61,183	△5,580	△9.1
政府借入金	56,760	61,968	△5,208	△8.4
市中銀行等借入金等	8,865	9,839	△974	△9.9
退職給与引当金	140	122	18	14.8
ETCマイレージ引当金	30	29	1	3.4
特別法上の引当金等	55,167	49,020	6,147	12.5
償還準備金	43,347	37,364	5,983	16.0
償還準備積立金	11,819	11,655	164	1.4
(負債合計)	299,162	295,483	3,679	1.2
基本金	80,430	79,455	975	1.2
地方公共団体出資金	80,430	79,455	975	1.2
剰余金	134	134	0	0
(資本合計)	80,564	79,589	975	1.2
負債・資本合計	379,726	375,072	4,654	1.2

※ 係数毎に端数処理しているため、計において合致しないことがあります。

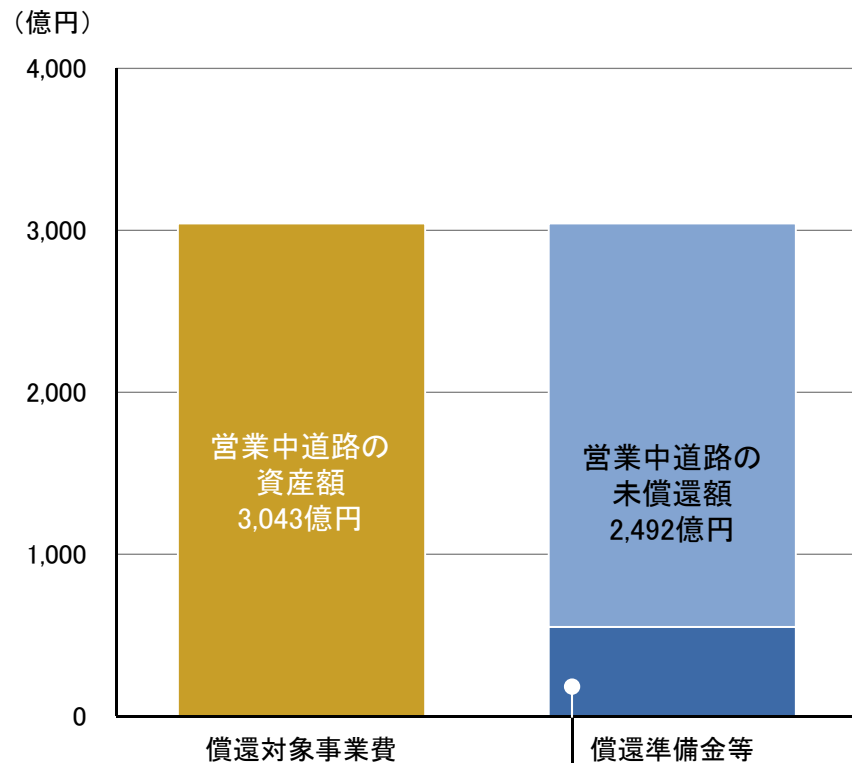
※ 増減率は端数処理後の値で算出しています。



## 2. 財務状況

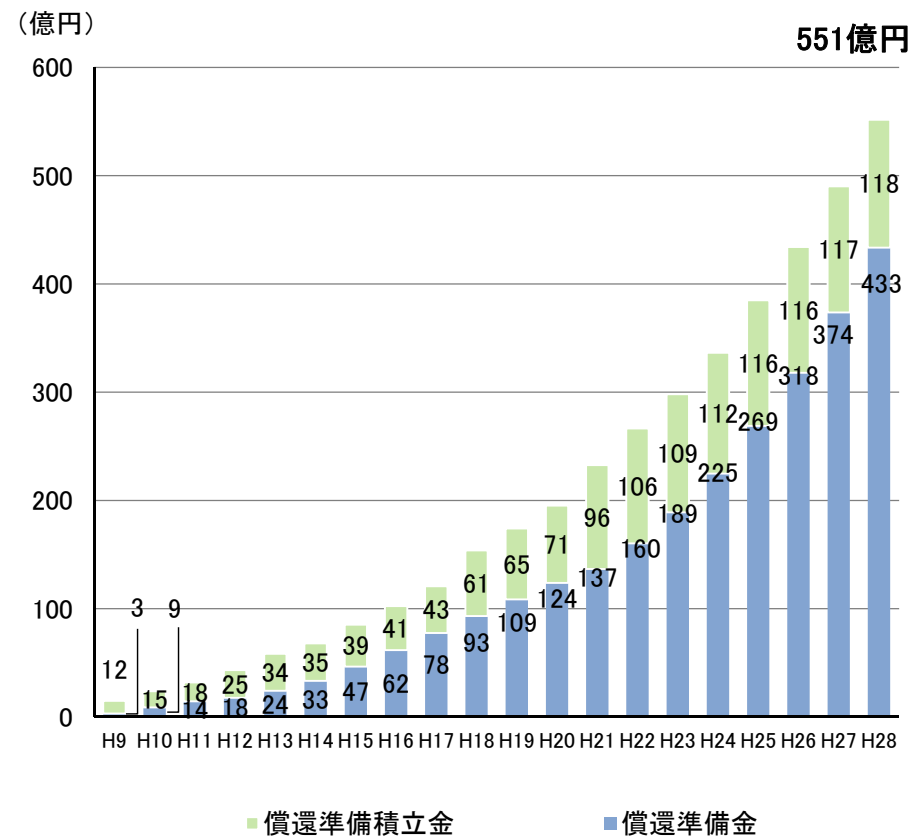
### (5)平成28事業年度貸借対照表の概要 ②

償還準備金繰入等は、堅調に推移しており、繰入の累計である償還準備金等は、平成28年度末に551億円になりました。



償還準備金等551億円

- 償還準備金 433億円
- 償還準備積立金 118億円

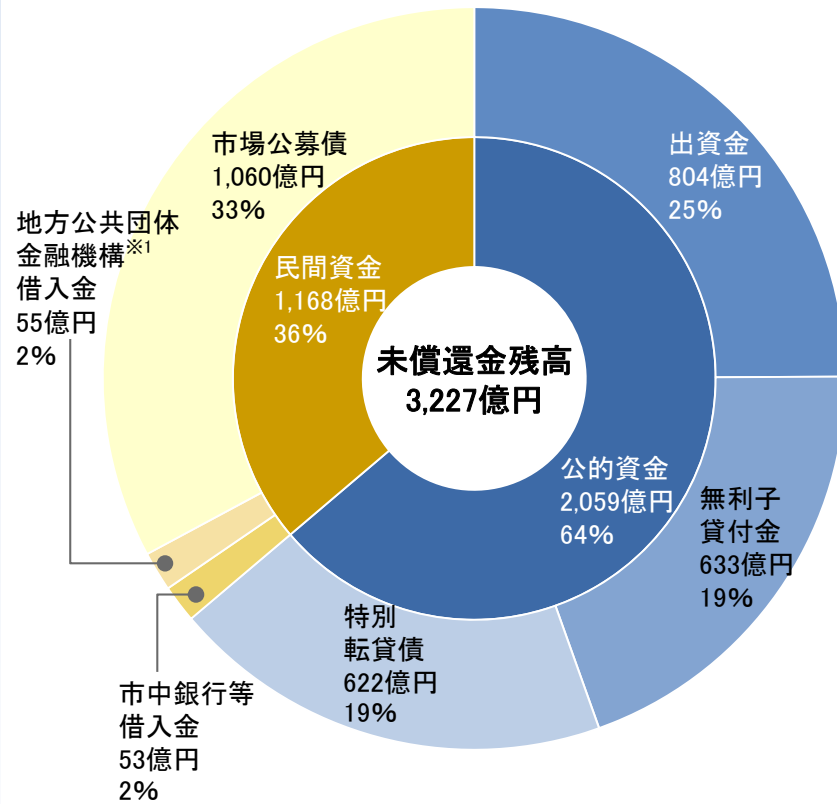




## 2. 財務状況

### (6)平成28年度末 未償還金残高の状況

■ 政府貸付金、市場公募債、公営公庫借入金、市中銀行等借入金については、いずれも元金および利息について、設立団体の債務保証が付されております。



※1 旧公営企業金融機構

※2 係数毎に端数処理しているため、計において合致しないことがあります。

※3 未償還金残高には短期借入金(1年以内に償還を迎える借入金)を含みます。

(億円)

調達先	平成28年度末 未償還金残高	備考
出資金	804	<ul style="list-style-type: none"> <li>設立団体(広島県・広島市)からの出資金</li> <li>出資割合は、広島県・広島市共に50%</li> </ul>
無利子貸付金	633	<ul style="list-style-type: none"> <li>国からの無利子貸付金</li> <li>設立団体の債務保証付</li> <li>償還期間20年(内据置5年)</li> </ul>
特別転貸債	622	<ul style="list-style-type: none"> <li>設立団体が地方債として財政投融资特別会計から借り入れたものを、同一条件で証書借入</li> <li>償還期間20年(内据置5年)</li> </ul>
計	2,059	
市中銀行等借入金	53	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関からの証書借入金</li> <li>設立団体の債務保証付</li> <li>償還期間5年</li> </ul>
地方公共団体金融機構借入金 <sup>※1</sup>	55	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方公共団体金融機構<sup>※1</sup>からの証書借入</li> <li>設立団体の債務保証付</li> <li>償還期間20年(内据置5年)</li> </ul>
市場公募債	1,060	<ul style="list-style-type: none"> <li>広島高速道路債券</li> <li>設立団体の債務保証付</li> <li>償還期間10年・20年</li> </ul>
計	1,168	
合計	3,227	



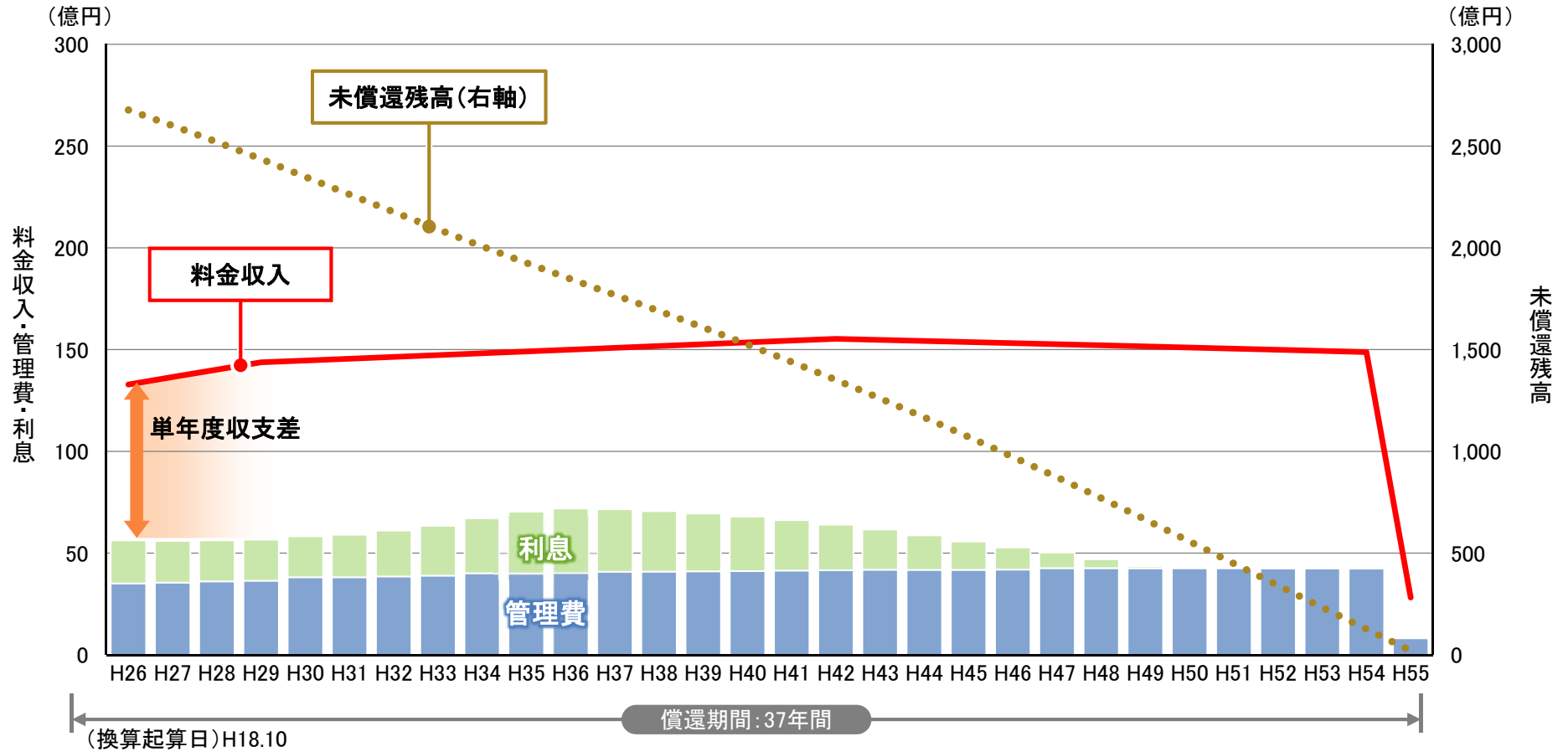
## 2. 財務状況 (7) 償還計画図

### 広島高速道路の償還計画

■ 供用延長: 25.0km

■ 事業費: 3,050億円

■ 償還完了: 平成55年度

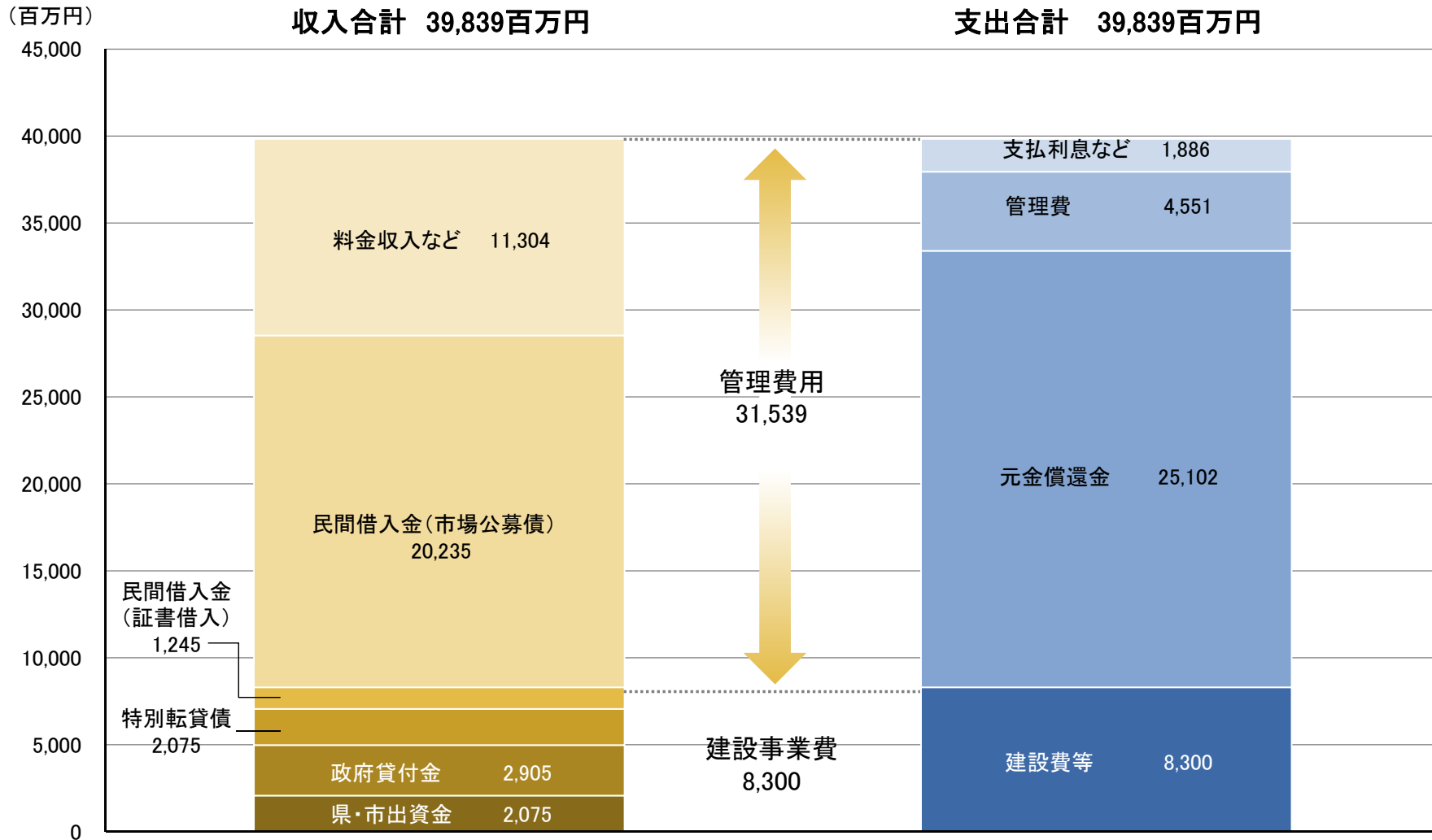


※ 料金認可(平成26年3月)の値を使用し、現在供用中の路線である、広島高速1号線、2号線、3号線、4号線の料金収入や建設・管理に要する収入・費用にもとづく償還計画をイメージとして作成しています。換算起算日(全路線の平均的開通日・平成18年10月)から36年8か月で償還が完了する計画です。現在建設中の広島高速5号線が供用開始された場合には、新たな償還計画に基づいたイメージ図に変更される予定です。



## 2. 財務状況

### (8)平成29年度収入・支出予算



※ 上記予算額は、受託業務費を除いています



### 3. 広島高速道路債券

#### (1) 平成29年度広島高速道路債券(市場公募債)の発行概要

発行予定額	<b>180億円</b>
資金の使途	高速道路の建設資金及び長期借入金の借換資金
償還年限	<b>10年債80億円、20年債100億円</b>
発行時期	平成30年2月
債券の位置づけ	金融商品取引法第2条第3号(特別の法律により法人の発行する債券)に該当する有価証券です。
特徴	設立団体である <b>広島県及び広島市の債務保証付き債券</b> です。
BIS リスク・ウェイト	地方公共団体の債務保証がある場合、BIS規制上の <b>リスク・ウェイトは地方債と同じ0%</b> です。
今後の方針	市場環境をみながら、今後も継続的に発行する予定です。





### 3. 広島高速道路債券 (2) 債務保証

#### 根拠法令

##### ■ 地方道路公社法 第28条

設立団体は、法人に対する政府の財政援助の制限に関する法律第三条の規定にかかわらず、道路公社の債務について保証契約をすることができる。

(参考) 法人に対する政府の財政援助の制限に関する法律 第3条

政府又は地方公共団体は、会社その他の法人の債務については、保証契約をすることができない。ただし、財務大臣(地方公共団体のする保証契約にあっては、総務大臣)の指定する会社その他の法人の債務については、この限りでない。

#### 債務保証の内容

- 設立団体である広島県・広島市が、それぞれ元金と利息の1/2の額を分担して保証します。
- 期限を過ぎても元金・利息の支払いが行われられない場合、広島県・広島市が公社に代わって弁済を行います。

#### 債務保証と損失補償のちがい

	債務保証	損失補償
保証(補償)の対象	<u>地方道路公社(当公社)</u> ・土地開発公社	住宅供給公社その他の第三セクター
保証(補償)の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 債務者が<u>履行しなかった債務のすべて</u></li> <li>• 主たる債務が履行遅滞となるとただちに履行義務を負う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 債務者が<u>履行しなかった債務の一部</u>でも可</li> <li>• 主たる債務の不履行の後、損失額が確定してから補償</li> </ul>
保証(補償)付債権のBISリスク・ウェイト	<u>0%</u>	<u>20%</u>



- 本資料は、債券投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、債券の募集、売出し、売買などの勧誘を目的としたものではありません。
- 債券の投資判断にあたりましては、当該債券の発行などにあたり作成された最終債券内容説明書などに記載された条件、内容や仕組み、その他入手可能な直近情報などを必ずご確認くださいようお願い申し上げます。
- また、本資料の中でお示した将来の見通し又は予測は、当公社として現時点で妥当と考えられる範囲内にあるものの、確実な実現を約束するものではありません。

#### 本件に関するお問い合わせ先

広島高速道路公社  
総務部総務課(経理係)

TEL 082 - 508 - 6848

FAX 082 - 508 - 6849

URL <http://www.h-exp.or.jp>

- 本資料は、債券投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、債券の募集、売出し、売買などの勧誘を目的としたものではありません。
- 債券のご投資判断にあたりましては、当該債券の発行などにあたり作成された最終債券内容説明書などに記載された条件、内容や仕組み、その他入手可能な直近情報などを必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。
- また、本資料の中でお示した将来の見通し又は予測は、当公社として現時点で妥当と考えられる範囲内にあるものの、確実な実現を約束するものではありません。